

新ビジョンの取り組みと意見概要について 「みんなが描いた福岡市の未来」

総合計画の策定に先立って、「アジアのリーダー都市ふくおか！プロジェクト」と題して市民一人ひとりが考える福岡市の将来像（新ビジョン）について、様々な場面、方法によって市民意見や提言を収集する取り組みを行いました。

インタビューの実施、フォーラムの開催、論文の募集、アンケート調査の実施などに加えて、新たな手法として、100回を超えるビジョンカフェ（ワールドカフェ）の開催や、ツイッター、フェイスブックなども導入することで、プロジェクト全体としては、延べ1万人を超える方々に関わって頂き、専用ホームページのアクセス件数は10万アクセスを超えました。

たくさんのご意見を分類・整理した上で、福岡市の将来を考えるにあたっての的確な課題認識や視点・論点、そして、将来のまちのあり方について、いくつかのまとまったご意見を取りまとめたのが、「みんなが描いた福岡市の未来」です。

意見募集の実施内容

- | | |
|-----------------------|---|
| ○有識者インタビュー | 52人に実施 |
| ○フォーラム | 11回開催 53人のゲストが登壇 延べ1,100人が参加 |
| ○市民アンケート | 延べ3,250人から回答 |
| ○論文 | 26作品 |
| ○ビジョンカフェ
(ワールドカフェ) | 市民 91回開催 延べ1,800人が参加
職員 18回開催 約700人が参加 |
| ○団体等からの提言 | 団体 3つの提言
職員 27の提言 約400人が参加 |
| ○お手紙など | 市民 391件
職員 約700件の提案 |
| ○ツイッター、フェイスブック | 207件の提案 |

みなさんの描いた福岡市の将来の姿（抜粋）



新ビジョンの検討にあたって、たくさんのご意見を伺いました。一人ひとりの思いのこもったご提案、このまちがこうあって欲しいという願いは、それぞれ興味関心の分野、価値観などが多岐にわたっており、一つの姿にまではなりません。しかし、思いあふれるそれらのご意見は、表現は違っていても同じ方向をめざしているものも多く、内容や方向性について、いくつかのまとまった将来の姿が見えてきました。それが、この「みなさんの描いた福岡市の将来の姿」です。

(女性・子ども・教育)

- ◆キラキラ輝く女性が日本で一番生き生きと活躍するまち
- ◆世界に羽ばたくオンリーワンの子どもたちが健やかに成長するまち
- ◆大学の魅力が人をひきつけ、学びから生まれる活力で、元気と活気があるまち

(健康・福祉・高齢化)

- ◆アジアの諸都市のモデルとなる、高齢者が活躍し安心して歳を重ねられるまち
- ◆ユニバーサルデザインですべての人が住みやすいまち
- ◆心をゆったり幸せに暮らせるストレスフリーなまち

(コミュニティ)

- ◆コミュニティの再デザイン、新たなつながりが生まれる対話と交流のまち

(生活基盤・交通)

- ◆既存のストックの利活用で美しさと新たな価値観を生み出すコンパクトなまち
- ◆量の交通から質の交通へ転換するまち

(自然・環境)

- ◆「もったいない」が一步進んだ、環境・エネルギー技術のショーケースとして発展するまち

(安全・安心)

- ◆発展と治安の両立した、皆が安全で安心して暮らせるまち

(歴史・文化・スポーツ)

- ◆歴史・文化・スポーツで充実した市民の時間が、世界をひきつけるまち

(観光・集客)

- ◆来街者がドラマを感じる、わざわざ行きたくなる吸引力のあるまち
- ◆祝祭が年中ある、非日常を楽しむエンターテインメントシティ

(農林水産)

- ◆九州の安全・安心で美味しい食を、アジアに売り出すまち

(アジア・国際化)

- ◆外国人も住みたがり、多文化が日常化した、ボーダーレスなアジアの拠点になるまち
- ◆学び続ける多言語教育のまち
- ◆九州が一つの都市圏になって成長し発展するための核となるまち

(港湾・空港)

- ◆利便性の高い空港と港湾でアジアに直結するまち

(産業振興)

- ◆働く場がたくさんあり、わたらしい働き方が選べるまち
- ◆国境を越えてプレイヤーが羽ばたき、夢が成長のエネルギーになるチャレンジのまち
- ◆企業から選ばれ、愛され住みたいと思われる憧れのまち